



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 パイオニア株式会社
 コード番号 6773 URL <http://pioneer.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト・機関投資家向け)

(氏名) 小谷 進
 (氏名) 岡安 秀喜

TEL 044-580-3211

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	315,558	△8.2	5,295	△54.9	2,421	△73.8	△6,573	—
23年3月期第3四半期	343,716	6.5	11,729	—	9,224	—	10,322	—

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 △13,968百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △5,207百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△20.47	—
23年3月期第3四半期	32.15	30.69

(注)平成24年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	291,988	74,902	24.2	219.64
23年3月期	309,712	88,454	27.4	264.78

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 70,521百万円 23年3月期 85,014百万円

(注)自己資本は、純資産から少数株主持分を控除したものを記載しています。1株当たり純資産は、自己資本を期末発行済株式数(自己株式控除後)で除して算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成24年3月期の期末配当金は、業績等を考慮して、今後決定する予定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	△3.8	11,000	△30.5	7,500	△39.2	1,000	△90.3	3.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 1株当たり当期純利益の予想値は、平成24年3月期第3四半期連結累計期間における期中平均株式数を用いて算出しています。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	326,093,836 株	23年3月期	326,093,836 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	5,023,853 株	23年3月期	5,023,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	321,070,217 株	23年3月期3Q	321,072,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、金融商品取引法に基づき四半期報告書に記載される四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想の前提条件および注意事項等については、添付資料4ページをご参照下さい。

目 次

1. 四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績	P. 2
(2) 連結財政状態	P. 3
(3) 連結業績予想	P. 4
2. 四半期連結財務諸表等	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(5) セグメント情報等	P. 12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
(7) タイの洪水による災害損失について	P. 15

問合せ先：コーポレートコミュニケーション部 IR課
電 話 (044) 580-1004
ファクシミリ (044) 580-4064
Eメール pioneer_ir@post.pioneer.co.jp
U R L <http://pioneer.jp/ir/>

1. 四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績

(金額単位 百万円)

科 目	第 3 四 半 期			第 3 四 半 期 連 結 累 計 期 間		
	平成24年3月期 (平成23年10月～ 平成23年12月)	平成23年3月期 (平成22年10月～ 平成22年12月)	増減率	平成24年3月期 (平成23年4月～ 平成23年12月)	平成23年3月期 (平成22年4月～ 平成22年12月)	増減率
売 上 高	101,829	117,035	△13.0%	315,558	343,716	△8.2%
営 業 損 益	△1,707	5,060	—	5,295	11,729	△54.9%
経 常 損 益	△2,650	3,770	—	2,421	9,224	△73.8%
当 期 純 損 益	△8,078	2,668	—	△6,573	10,322	—

平成24年3月期第3四半期（平成23年10月1日～平成23年12月31日）における連結売上高は、カーナビゲーションシステムは増加したものの、光ディスクドライブ関連製品が地上デジタル放送移行に伴う前年同期の特需の反動により、カーオーディオがタイの洪水影響により、それぞれ大きく減少したことに加え、円高の影響もあり、前年同期に比べ13.0%減収の101,829百万円となりました。

営業損益は、タイの洪水影響による原価率の悪化や売上高の減少により、前年同期の5,060百万円の利益から1,707百万円の損失となりました。また、当期純損益は、営業損益の悪化に加え、確定拠出年金制度の導入に伴い特別損失を3,791百万円計上したことにより、前年同期の2,668百万円の利益から8,078百万円の損失となりました。

当四半期の平均為替レートは、前年同期に比べ、対米ドルは6.8%、対ユーロは7.6%の円高となりました。

カーエレクトロニクスの売上は、タイの洪水および円高の影響により、前年同期に比べ5.7%減収の58,406百万円となりました。カーナビゲーションシステムの売上は、市販市場向けが主に国内で減少しましたが、OEMが国内でディーラーオプション向けが好調に推移したことにより、増収となりました。カーオーディオの売上は、市販市場向けがタイの洪水による生産減に伴う製品の供給不足の影響を受け、主に中南米および北米で減少したことに加え、OEMも北米は増加したものの、主に中国および国内で減少したことから、減収となりました。なお、カーエレクトロニクス全体の売上高に占めるOEMの売上構成比は、前年同期の44%から49%となりました。

国内外別の売上については、国内は9.6%増収の29,676百万円、海外は17.6%減収の28,730百万円となりました。

営業損益は、タイの洪水影響による原価率の悪化および売上の減少により、前年同期の3,990百万円の利益から2,251百万円の損失となりました。

ホームエレクトロニクスの売上は、前年同期に比べ25.5%減収の33,313百万円となりました。これは、AVレシーバーが欧州および北米で好調に推移したものの、光ディスクドライブ関連製品やCATV関連機器が、主に地上デジタル放送移行に伴う前年同期の特需の反動により大きく減少したことによるものです。

国内外別の売上については、国内は40.3%減収の16,057百万円、海外は3.3%減収の17,256百万円となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が減少したものの、売上の減少により、前年同期に比べ87.1%減益の224百万円となりました。

その他の売上は、地図ソフトやFA機器が増加したものの、有機ELディスプレイや電子部品が減少したことから、前年同期に比べ2.1%減収の10,110百万円となりました。

国内外別の売上については、国内は10.6%増収の7,276百万円、海外は24.4%減収の2,834百万円となりました。

営業損失は、原価率が悪化したものの、販売費及び一般管理費が減少したことにより、前年同期の365百万円から改善して189百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）における連結売上高は、前年同期に比べ8.2%減収の315,558百万円となりました。これは、カーナビゲーションシステムが国内で好調に推移したものの、光ディスクドライブ関連製品が前年同期の地上デジタル放送特需の反動やパソコン用ドライブの減少により、カーオーディオが東日本大震災やタイの洪水の影響により、それぞれ大きく減少したことに加え、円高の影響を受けたことによるものです。

営業利益は、販売費及び一般管理費が減少したものの、東日本大震災やタイの洪水の影響による売上高の減少や原価率の悪化により、前年同期から54.9%減少して5,295百万円となりました。また、当期純損益は、営業利益の減少や、確定拠出年金制度の導入に伴う特別損失を3,920百万円計上したことに加え、前年同期に旧本社等の売却による固定資産売却益を計上したことから、前年同期の10,322百万円の利益から、6,573百万円の損失となりました。

当第3四半期連結累計期間における平均為替レートは、前年同期に比べ、対米ドルは9.9%、対ユーロは2.4%の円高となりました。

(注) 各セグメントの営業損益は、セグメント間取引消去前の金額を表しています。

(2) 連結財政状態

当第3四半期末の総資産については、棚卸資産が増加したものの、主に有形固定資産、受取手形及び売掛金、ならびに現金及び預金が減少したことにより、前期末に比べ17,724百万円減少し、291,988百万円となりました。棚卸資産は、タイの洪水影響の対応策として他の生産拠点で代替生産を行ったことから4,239百万円増加し、63,855百万円となりました。一方、有形固定資産は、設備投資の抑制や遊休資産の売却などにより9,369百万円減少し、58,035百万円となりました。受取手形及び売掛金は、売上減や円高の影響により7,425百万円減少し、57,822百万円となりました。また、現金及び預金は、6,741百万円減少し、40,825百万円となりました。

負債については、借入金が5,369百万円、退職給付引当金が制度変更により4,095百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が仕入高の減少や円高の影響により6,942百万円、未払費用が4,258百万円減少したことから、前期末に比べ4,172百万円減少し、217,086百万円となりました。

純資産については、当期純損失6,573百万円を計上したことに加え、円高による為替換算調整勘定の減少6,389百万円などにより、前期末に比べ13,552百万円減少し、74,902百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ20,955百万円減少し、2,541百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純損益が、前年同期の14,550百万円の利益から、当期は2,671百万円の損失となったことに加え、仕入債務が、前年同期には13,177百万円増加したのに対して、当期は3,977百万円減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ12,515百万円減少し、13,933百万円の支出となりました。これは主に、固定資産の売却による収入が10,868百万円減少したこと、および前年同期には投資有価証券の売却による収入1,725百万円があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の6,549百万円の支出から5,787百万円の収入となりました。これは主に、長期および短期の借入金合計が、前年同期の6,266百万円の減少から、5,570百万円の増加となったことによるものです。

また、外貨建の現金及び現金同等物の評価額は、円高の影響により、前期末に比べ1,542百万円減少しました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ7,147百万円減少し、40,419百万円となりました。

(3) 連結業績予想

平成23年11月29日に発表した平成24年3月期連結業績予想の変更はありません。

(金額単位 百万円)

科 目	平成24年3月期 予 想	平成23年3月期 実績 (ご参考)	増減率
売 上 高	440,000	457,545	△3.8%
営 業 利 益	11,000	15,817	△30.5%
経 常 利 益	7,500	12,331	△39.2%
当 期 純 利 益	1,000	10,350	△90.3%

なお、以上の業績予想において、第4四半期の為替レートは、米ドルは前回発表と同じ1米ドル=75円、ユーロは5円円高の1ユーロ=100円を前提にしています。

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されたいようお願いします。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上するユーロ、米ドル、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合弁、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,566	40,825
受取手形及び売掛金	65,247	57,822
商品及び製品	27,864	28,531
仕掛品	11,522	11,852
原材料及び貯蔵品	20,230	23,472
繰延税金資産	5,530	4,397
その他	13,202	19,484
貸倒引当金	△1,686	△1,333
流動資産合計	189,475	185,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	68,367	63,437
機械、運搬具及び工具器具備品	152,194	142,829
その他	27,942	25,163
減価償却累計額	△181,099	△173,394
有形固定資産合計	67,404	58,035
無形固定資産		
のれん	690	657
ソフトウェア	25,628	25,416
その他	1,916	1,555
無形固定資産合計	28,234	27,628
投資その他の資産		
投資有価証券	12,133	10,080
繰延税金資産	6,057	5,707
その他	6,269	5,419
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	24,418	21,165
固定資産合計	120,056	106,828
繰延資産	181	110
資産合計	309,712	291,988

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,008	53,066
短期借入金	6,951	8,531
1年内返済予定の長期借入金	35,035	50,037
未払法人税等	4,080	4,562
未払費用	38,764	34,506
製品保証引当金	2,780	2,488
その他	14,675	13,207
流動負債合計	162,293	166,397
固定負債		
長期借入金	45,846	34,633
退職給付引当金	8,576	12,671
その他	4,543	3,385
固定負債合計	58,965	50,689
負債合計	221,258	217,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,257	87,257
資本剰余金	119,487	119,487
利益剰余金	△34,746	△41,319
自己株式	△11,050	△11,050
株主資本合計	160,948	154,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,206	△580
繰延ヘッジ損益	△26	115
為替換算調整勘定	△75,693	△82,082
海外子会社年金調整額	△1,421	△1,307
その他の包括利益累計額合計	△75,934	△83,854
少数株主持分	3,440	4,381
純資産合計	88,454	74,902
負債純資産合計	309,712	291,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 第3四半期連結累計期間
 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	343,716	315,558
売上原価	266,835	247,056
売上総利益	76,881	68,502
販売費及び一般管理費	65,152	63,207
営業利益	11,729	5,295
営業外収益		
受取利息	219	239
受取配当金	297	207
為替差益	693	155
助成金収入	186	89
その他	453	223
営業外収益合計	1,848	913
営業外費用		
支払利息	2,637	2,311
その他	1,716	1,476
営業外費用合計	4,353	3,787
経常利益	9,224	2,421
特別利益		
固定資産売却益	6,187	98
投資有価証券売却益	642	1
子会社株式売却益	—	455
その他	140	—
特別利益合計	6,969	554
特別損失		
固定資産除売却損	1,114	774
減損損失	116	502
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	359	—
退職給付制度移行損失	—	3,920
その他	54	450
特別損失合計	1,643	5,646
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,550	△2,671
法人税、住民税及び事業税	4,121	3,012
法人税等調整額	△395	299
法人税等合計	3,726	3,311
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	10,824	△5,982
少数株主利益	502	591
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,322	△6,573

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	10,824	△5,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,735	△1,786
繰延ヘッジ損益	△14	141
為替換算調整勘定	△12,451	△6,384
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	△71
海外子会社年金調整額	231	114
その他の包括利益合計	△16,031	△7,986
四半期包括利益	△5,207	△13,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,513	△14,493
少数株主に係る四半期包括利益	306	525

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	117,035	101,829
売上原価	90,218	81,991
売上総利益	26,817	19,838
販売費及び一般管理費	21,757	21,545
営業利益又は営業損失(△)	5,060	△1,707
営業外収益		
受取利息	64	80
受取配当金	106	62
助成金収入	169	25
その他	102	85
営業外収益合計	441	252
営業外費用		
支払利息	813	669
為替差損	281	78
その他	637	448
営業外費用合計	1,731	1,195
経常利益又は経常損失(△)	3,770	△2,650
特別利益		
固定資産売却益	796	49
その他	△10	1
特別利益合計	786	50
特別損失		
固定資産除売却損	396	98
退職給付制度移行損失	—	3,791
その他	53	403
特別損失合計	449	4,292
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,107	△6,892
法人税、住民税及び事業税	1,532	477
法人税等調整額	△351	543
法人税等合計	1,181	1,020
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	2,926	△7,912
少数株主利益	258	166
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,668	△8,078

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	2,926	△7,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	209	126
繰延ヘッジ損益	309	7
為替換算調整勘定	△2,769	857
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△63
海外子会社年金調整額	72	△12
その他の包括利益合計	△2,210	915
四半期包括利益	716	△6,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	509	△7,224
少数株主に係る四半期包括利益	207	227

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,550	△2,671
減価償却費	23,161	18,324
減損損失	116	502
退職給付引当金の増減額(△は減少)	451	4,298
受取利息及び受取配当金	△516	△446
支払利息	2,637	2,311
固定資産除売却損益(△は益)	△5,073	676
売上債権の増減額(△は増加)	2,646	3,895
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,228	△12,297
仕入債務の増減額(△は減少)	13,177	△3,977
未払費用の増減額(△は減少)	△1,685	△3,181
その他	△4,488	50
小計	30,748	7,484
利息及び配当金の受取額	532	446
利息の支払額	△2,573	△2,273
法人税等の支払額	△5,211	△3,116
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,496	2,541
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	14	△419
固定資産の取得による支出	△15,884	△16,434
固定資産の売却による収入	13,284	2,416
投資有価証券の売却による収入	1,725	9
その他	△557	495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,418	△13,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,055	1,781
長期借入れによる収入	—	35,328
長期借入金の返済による支出	△5,211	△31,539
その他	△283	217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,549	5,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,684	△1,542
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,845	△7,147
現金及び現金同等物の期首残高	84,142	47,566
現金及び現金同等物の四半期末残高	94,987	40,419

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. セグメント別売上高

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
カーエレクトロニクス	国内	81,011	23.6%	93,377	29.6%	15.3%
	海外	107,571	31.3	93,312	29.6	△13.3
		188,582	54.9	186,689	59.2	△1.0
ホームエレクトロニクス	国内	61,285	17.8	48,509	15.4	△20.8
	海外	59,147	17.2	48,750	15.4	△17.6
		120,432	35.0	97,259	30.8	△19.2
その他	国内	22,115	6.4	20,289	6.4	△8.3
	海外	12,587	3.7	11,321	3.6	△10.1
		34,702	10.1	31,610	10.0	△8.9
連結売上高計	国内	164,411	47.8	162,175	51.4	△1.4
	海外	179,305	52.2	153,383	48.6	△14.5
		343,716	100.0	315,558	100.0	△8.2

(単位：百万円)

		前第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
カーエレクトロニクス	国内	27,084	23.1%	29,676	29.1%	9.6%
	海外	34,883	29.8	28,730	28.3	△17.6
		61,967	52.9	58,406	57.4	△5.7
ホームエレクトロニクス	国内	26,888	23.0	16,057	15.8	△40.3
	海外	17,853	15.2	17,256	16.9	△3.3
		44,741	38.2	33,313	32.7	△25.5
その他	国内	6,577	5.6	7,276	7.2	10.6
	海外	3,750	3.3	2,834	2.7	△24.4
		10,327	8.9	10,110	9.9	△2.1
連結売上高計	国内	60,549	51.7	53,009	52.1	△12.5
	海外	56,486	48.3	48,820	47.9	△13.6
		117,035	100.0	101,829	100.0	△13.0

2. セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレクト ロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	188,582	120,432	34,702	343,716	—	343,716
セグメント間の内部 売上高または振替高	904	328	5,828	7,060	△7,060	—
計	189,486	120,760	40,530	350,776	△7,060	343,716
セグメント利益	9,661	2,463	576	12,700	△971	11,729

(注) 1. セグメント利益の調整額△971百万円には、セグメント間取引消去25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△996百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレクト ロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	186,689	97,259	31,610	315,558	—	315,558
セグメント間の内部 売上高または振替高	645	213	5,457	6,315	△6,315	—
計	187,334	97,472	37,067	321,873	△6,315	315,558
セグメント利益(△損失)	3,215	2,205	△562	4,858	437	5,295

(注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額437百万円には、セグメント間取引消去△78百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等515百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

前第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレクト ロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	61,967	44,741	10,327	117,035	—	117,035
セグメント間の内部 売上高または振替高	295	118	2,011	2,424	△2,424	—
計	62,262	44,859	12,338	119,459	△2,424	117,035
セグメント利益(△損失)	3,990	1,743	△365	5,368	△308	5,060

- (注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額△308百万円には、セグメント間取引消去△14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△294百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。
2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結会計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレクト ロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	58,406	33,313	10,110	101,829	—	101,829
セグメント間の内部 売上高または振替高	203	64	2,235	2,502	△2,502	—
計	58,609	33,377	12,345	104,331	△2,502	101,829
セグメント利益(△損失)	△2,251	224	△189	△2,216	509	△1,707

- (注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額509百万円には、セグメント間取引消去△30百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等539百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。
2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) タイの洪水による災害損失について

平成23年10月にタイで発生した洪水により、一部の生産拠点が浸水しました。これによる災害損失は、損失見積額から当該損失に対する保険金収入見込額を控除して、当第3四半期連結累計期間および当第3四半期連結会計期間の四半期連結損益計算書において特別損失のその他に含めて表示しており、その内訳は次のとおりです。

固定資産関連損失	2,022百万円
たな卸資産関連損失	4,009百万円
その他の損失	399百万円
保険金収入見込額	△6,031百万円
計	399百万円

なお、上記には洪水による営業損益への影響は、含まれていません。